

愛知中学校だより

令和6年7月号

7月3日

校長 山川 剛

校訓:『 知を愛し 人権を尊び 連帯に生きる 』

あいさつ

7月になりました。12日(金)からの三者懇談が終わると、夏休みとなります。夏休みには、中体連や部活動、地域の活動や高校の体験入学など、学校外の活動が増えます。そこで大切なのが「あいさつ」です。社会で働いているみなさんに「あいさつ」が「必要ない」という人に出会ったことはありません。それぐらい社会で「あいさつ」は大切です。私が愛知中にきて一番に感じたのは、生徒のみなさんが気持ちのいい「あいさつ」ができています。「中学生ってこんなに気持ちのいいあいさつできたかなあ」と思いつつ「素晴らしいな」と感じました。愛知中の「誇り」の一つになると思いました。学校外で夏休み中に出会った方々に、対戦相手の生徒にも、気持ちのいい「あいさつ」をいつも通りしてください。学校に来ていただいた方々にも気持ちのいい「あいさつ」をお願いします。私も、気分が落ち込むときがあり気持ちのいい「あいさつ」ができてないと反省することが多々あります。そんな時もみなさんから「あいさつ」をもらって元気が出ます。「あいさつ」を強制することはあまりしたくありません。けれど、せっかくなので、お互いが気持ちよくなる「あいさつ」ができる、滋賀県で一番の中学校としたいですね。私は、いろんな人に愛知中を『「あいさつ」ができる中学校』ですと紹介しています。学校運営協議会の方々も「あいさつ」が普通に返ってくるので喜んでおられました。人との出会いには、やはり「あいさつ」は大切です。声が出せなくても会釈等から始めましょう。

現在、清掃活動も、頑張っています。教室や廊下の雑巾がけを、一生懸命している生徒のみなさんがたくさんいます。きれいな校舎を守り、引き継いでいきましょう。

学校運営協議会の環境部会で校門前と昇降口前にきれいなひまわり等を飾っていただいています。ひまわりを、同時にこの時期に開花させるのは、かなり難しいとのこと。花が身近にあるって、本当にイイですね。



交通安全・身を守る

交通ルールを守り、自転車に乗るときヘルメットを着用する、並列走行をしない、ながらスマホをしないなどは、みなさん自身を守るものです。

夏休み中は、交通事故だけでなく、水の事故、熱中症(水分補給・絶対無理をしない)、SNS上でのトラブル、不審者等から身を守ってください。危険な場所(ネット上)には、近寄らない・関わらない。危ないときは、逃げてください。助けを呼んで、相談してください。当たり前ですが不審者等の、危険な誘いにはのらないでください。みなさんの心と体が大切です。自分の体は、できる限り自分で守りましょう。

三者懇談

大事な成績わかしを含む、三者懇談が12日(金)～18日(木)の期間にあります。短い時間ですが、先生と話せる大事な機会です。夏休みの過ごし方や今後の学校生活についてしっかりお話をしてください。